

# 道塚だより

令和3年9月27日  
大田区立道塚小学校

校長 大場 寿子  
第6号

## 「未来ものづくり科」の新設に向けて

副校長 藤田 昌弘

本校では、昨年度・今年度の2年間、大田区教育委員会より教育研究推進校の指定を受け、「未来ものづくり科」のカリキュラム開発に取り組んでいます。1学期より授業実践が始まり、全学年で研究授業を実施してきました。

大田区はものづくりの町です。区内には約3500の工場があり、その一つ一つの工場には、卓越した技術をもった人がいます。金属を素材とした工場では、「削る」「磨く」「形成する」「メッキする」といった、様々な加工を請け負っています。ほとんどの工場は、従業員が10人以内の小さな工場です。しかし、その技術力の高さは他に類を見ない精密さを誇ります。さらには、小さな工場を逆手にとり、工場同士がお互いに連携する「仲間まわし」によって、特化された高度な技術の集積が「多品種」「小ロット生産」「短納期対応」といったニーズに対応した製品作りに繋がっています。そうした町工場の工夫や努力を学ぶことも、大田区の未来を担う子供たちにとっては、働くことを感じる大切な時間になります。そうした学習を積み重ねていく中で、身近な地域社会にも目を向け、そこにある課題に気付いていきます。「イノベーション（新たな人・組織・社会の幅広い変革）」は、遠い未来の出来事ではありません。

電車に乗ると、多くの人がスマートフォンを操作する姿に遭遇します。少し前までは、新聞を読む人や文庫本を開く人の姿がありましたが、そうした人たちはもはや少数派になっています。今はリアルタイムで新しい情報が飛び込んでくる時代です。情報はスマートフォン一つで得られるものもありますが、自分の目で見て、耳で聞いて、実際に触れてみて得られるものには代え難いものがあることも事実です。未来ものづくり科の新設に向けて、物事の本質に近付くことも大きな課題の一つと言えます。社会の仕組みを知り、それを支える「もの」づくりの技術を学ぶことは、自身が生きる「未来」も見据えることに繋がります。コロナ禍の時代が終わり、その先の未来には何が待っているのか。そうした次の時代に生きる子供たちにとって礎となる学習になるよう、一層力を入れていきます。（授業内容等につきましては、学校のホームページにて発信する予定です。お待ちください。）

※PTAボランティアの方々の校舎内消毒清掃に心より感謝申し上げます。

- ◆研究発表会は、大田区の学校から各校1名の参加者と研究に関わった方のみでの参観となります。
- ◆学習発表会は、11月18・19日児童鑑賞日、20日（土）学年ごとの入れ替えによる保護者鑑賞日の予定です。従来の学芸会のような大掛かりな舞台装飾に準備をかけず、児童の言語による表現活動の一貫として、創造的に身体・言語で表現する力・鑑賞する力・協働的に参加する力を目指して実施します。コロナ感染状況に気を付けての学習活動となるため、全体として、学年合同の練習時間も大幅に減らしての実施となります。それでも児童一人一人が舞台に立つこと、学年が協力して達成感もてる「学習発表会」は貴重な機会と考え実施することとしました。詳しくは後日連絡します。
- ◆「移動教室」6年生は10月25・26日に伊豆高原にて実施予定です。

## 家読週間

学力向上 中井 奏子

全国では毎年10月27日から11月9日までの2週間を読書週間としています。これに先立ち、大田区では10月を読書月間としており、家庭でも読書に親しんでもらおう、という取り組みを行っています。本校では、10月4日(月)～22日(金)を家読週間としました。

本を読むことは、子供たちに語彙を増やしたり、想像力や表現力を豊かにしたり、学習効果が期待されます。読書に対して苦手意識がある子は、まずは興味のあるアニメや映画の小説版から読み始めても良いのです。楽しく読んで学力が向上する・・・そんな夢のような学習方法が読書です。弟や妹に読み聞かせをしてあげたり、同じ本を親子で読み合っ感想を語り合ったり、それぞれのご家庭で可能な形で読書を楽しんでみてください。

そして、ぜひ家族一人一人の「今年のお気に入りの一冊」を見つけて紹介し合ってみてください。詳しくは後日発行される家読週間についてのお便りをご覧ください。

## 研究発表

研究主任 北村 仁一

10月15日(金)に令和2・3年度大田区教育委員会教育推進校として、未来ものづくり科の新設に向けたカリキュラム開発についての研究発表を行います。

未来ものづくり科とは、5・6年生を中心に、「創造的な見方・考え方を働かせ、ものづくりに取り組むことを通して、よりよい未来社会の実現に資するものや仕組みを生み出すために創造的に考える資質・能力を育成すること」を目指しています。

道塚小学校では、大田区の特色である町工場などに従事する方や地域人材の協力を土台として、「科学環境ものづくり」「地域伝統ものづくり」「幸せものづくり」の3つの視点をもとにして、ものづくりにつながる学習について考えてきました。「科学環境」では、理科で学んだ知識・技能を生かしたものづくり、「地域伝統」では、地域の方との出会いを通じたものづくり、「幸せ」では、自分の身近な人に役立つ情報発信や発想を豊かにする学習をすすめてきました。研究発表に向けた学習場面にて、大田区工業連合会の皆様、取材にご協力いただいた工場の方々、商店街の方、専門的なご指導をいただいたの方々、学校支援本部の皆さん、発表会の受付等でのPTA係の方の応援など、心より感謝申し上げます。研究発表当日においても、全ての児童の自信となるよう努めます。

### 【お知らせ】

◎土曜自学教室【参加対象の児童に連絡】  
30日(土)

《ワークショップなど》

◎みちづか楽習会【申込をしてある人】  
9日(土)算数

◎にっぽんのおどり【申込をしてある人】  
9日(土)

◎クロームブック体験【申込をしてある人】  
16日(土)

◎園芸・栽培体験 30日(土)

◎ポン抜き 30日(土)

※詳しくはスクールサポート道塚からのお知らせをご覧ください。



スクールカウンセラー勤務日

火曜日 5・12・19・26日 岩崎 SC

金曜日 8・15・22・29日 菊池 SC

		〓 十月の予定 〓	
二〇日(水)	児童集会	一日(金)	都民の日
二二日(木)	自転車教室(三年)	二日(土)	土曜授業
二三日(金)	家読週間終	四日(月)	全校朝会
二五日(月)	全校朝会	六日(水)	理科見学(四年)
二六日(火)	移動教室(六年)	八日(金)	体育朝会(低)
二七日(水)	就学時健診	六日(水)	体育朝会(高)
二九日(金)	社会科見学(五年)	一日(金)	全校朝会
	教育実習終	二日(土)	土曜授業
		三日(日)	縦割り班活動
		四日(月)	安全指導
		五日(火)	家読週間始
		六日(水)	委員会活動
		七日(木)	
		八日(金)	
		九日(土)	
		十日(日)	
		十一日(月)	
		十二日(火)	
		十三日(水)	
		十四日(木)	
		十五日(金)	
		十六日(土)	
		十七日(日)	
		十八日(月)	
		十九日(火)	
		二十日(水)	
		二十一日(木)	
		二十二日(金)	
		二十三日(土)	
		二十四日(日)	
		二十五日(月)	
		二十六日(火)	
		二十七日(水)	
		二十八日(木)	
		二十九日(金)	
		三十日(土)	